



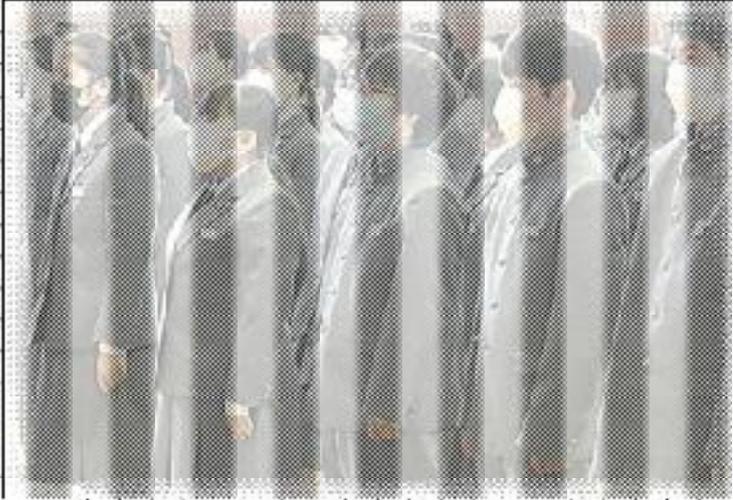
成田中だより

令和5年4月20日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 504名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

新たな決意と胸に ～始業式での意見発表～



令和5年度一学期始業式の日、新年度の抱負を2人の代表生徒が述べました。まだ、新しい担任の先生やクラスの発表がされる前の緊張感漂う雰囲気の中で、新2年生、新3年生の代表として発表したのが、H.N.さん(2年)とS.Y.さん(3年)でした。2人とも、ステージの上から落ち着いて、今年度の抱負を堂々と発表していました。進級した2人の意気込みが感じられる前向きな意見発表に、進級後の学校生活に少々不安のあった人達も、前向きな気持ちになれたのではないのでしょうか。以下に2人の発表を紹介します。

H.N.さん(2年)の「今年度の抱負」

僕の新年度の抱負は『2年生としての自覚を持つ』ことです。

そう考えた理由は2つあります。

1つ目は後輩が入学してくることです。

先輩が受験生になり、2年生が1年生に学校生活の基本を教えることとなります。そこで下級生のお手本になれるような行動を心がけることが大切だと思います。

僕は昨年度、2分前着席を積極的に行えたものの提出物の出し忘れや忘れ物が多いことが課題となりました。

今年度は2年生全体で「当たり前のことを当たり前」ようにしていきたいです。「当たり前のこと」とは着席や提出物はもちろんのこと、時間を守ることや身だしなみや挨拶、相手を思いやる気持ちと行動などがあると思います。日々、自分たちの生活や行動を振り返りながら成果と課題を考えて生活していったら「当たり前のことを当たり前」学年になれると考えています。周りを見る力をつけ、より1年生のことや同級生に気が使えるようになりたいです。

2つ目はあと1年で受験生になるということです。

2年生になり授業の内容がより難しくなります。そして3年生に向けて1年生の復習もしなくてはなりません。そこで英数30分の定着やタブレットを使った反復練習を継続し、授業の内容をより深めていきたいです。

また、挨拶をしたり、服装を整えたり、マナーを守ったり受験生に大切なことを今から少しずつできるようにしていきたいと思います。そしてそれらのことは受験だけでなく、これからの自分たちには絶対に必要に



なるスキルです。受験という大きな挑戦を機会に社会に出るための準備も始められたと思います。3年生の姿を手本とし、今年身につけられることはすべて身につけておきたいと思います。

昨年度1年を通して学年の絆は深まりました。お互いに協力したり、切磋琢磨したりすることで成長することができました。2年生では1年生の先輩として、そして受験生のたまごとして当たり前のことを当たり前のようになれる力と物事を継続する力をつけていきたいです。後輩たちから見て、1年先に中学校で生活しているだけで威張っているような、情けない先輩ではなく、ちゃんと尊敬してもらえるような、先輩になり、3年生が少しでも頼られて誇れるような後輩になりたいです。2年生一丸となって行事に取り組み、より学年の絆を深め、成田中学校を盛り上げるための柱の一部になろうと思います。以上が新年度の抱負です。

S.Y.さん(3年)の「今年度の抱負」



最高学年として

3年生、それは自分にとって中学校生活最後の年であり、また自分の進路を決める受験があります。

そのため、僕は学習面と生活面で次のことを意識して学校生活を送りたいと思います。

学習面では、1・2年生までで身に付いた家庭学習の習慣を活かし、質を高めていけるようにしたいです。学校行事も多く、部活動も忙しくなる時期ではありますが、どんなに疲れていてもここまではやると目標を決めて1日1日を大切にしていきたいです。

生活面では、3年生となり、学校生活や部活で1・2

年生を引っ張っていく立場になりました。口だけではなく話を聞く態度、メリハリなど、行動で見せていくかっこよく頼れる先輩になりたいです。

中学校生活最後の1年は様々なことが最後になります。体育祭、合唱コンクール、部活の大会などが悔いの残らないように全力でやっていきたいです。そして、最高の中学校生活だったと卒業できるようにクラス、学年で助け合って頑張っていきましょう！

新2年生のクラス替えと新担任の発表を前にした始業式の中で、不安と緊張感に包まれていたであろう成田中の新2・3年生の仲間達の心を奮い立たせてくれたのではないのでしょうか。進級したことへの自覚と決意が伝わってくる2人の立派な抱負でした。

2人の素晴らしい意見発表をしっかりと受け止め、成中生みんながこの1年間を最高の1年間にしていきましょう。進級した仲間達に勇気を与える発表をしてくれた2人に拍手です。

令和4年度修了式から ～令和5年度への決意！～



令和4年度修了式での代表者の「意見発表」の紹介が大変遅くなってしまい申し訳ございません。令和4年度の修了式(3/24)は、久しぶりに体育館を会場に実施することができました。壇上から皆さんの視線をしっかりと感じながら話すことができ、私としても、とても良い形で令和4年度を締めくくることができました。卒業生がいなくなった後の1・2年生(現2・3年生)の皆さんは、しっかりとしたマナーで式に臨むことができていました。1年間の終わりにふさわしい、緊張感の感じられる整然とした節目の式になったと思います。

そして、修了式の中で、各学年を代表してW.K.さん(旧1年:新2年)とS.E.さん(旧2年:新3年)が、1年間を振り返っての意見発表をしました。2人とも令和5年度へ向けての決意が伝わってくる素晴らしい発表でした。以下に2人の発表を紹介します。

W.K.さん(旧1年)の「令和4年度の反省」



1学年の今年度の成果として、2分前着席など時間に対して意識を持てるようになったことや挨拶が少しずつできるようになってきたことがあります。入学して間もない頃は中学校の生活にまだまだ慣れておらず、2分前着席に限らず、いろんな場面で時間を守ることができていませんでしたが、1年かけて自分たちで心がけられるようになりました。また、挨拶は「人とコミュニケーションを取ることが苦手な人」であっても、絶対にやらなくてはいけないことです。まだ100%全員ができるわけではありませんが、できる人が増えてきました。

課題としては、休み時間の過ごし方と授業態度です。

休み時間に騒いでしまったり、教室や廊下で走ったりしてしまっていました。これは怪我のことや、教室でゆっくり過ごしたい仲間のことを考えていない、思いやりに欠ける行動でした。さらに、どんなに2分前着席ができていても、その雰囲気のまま授業に入ってしまう、メリハリが付かず、落ち着いて授業を受けられなくなることもありました。また、授業では積極的に手を挙げて発表する人もいれば、なかなかできない人もいたり、提出物が期限に集まらないことなども反省としてあげられました。

これらの成果と課題を元に来年度はまず、時間を見て、自分で行動できるようになっていきたいです。さらに「いつでもどこでも誰にでも」明るく爽やかな挨拶ができるようにしたいです。教室や廊下での過ごし方については、落ち着いて周囲の仲間のことを一番に考えて行動できるようになっていきます。授業態度に関しては発表できる人を増やし、自分たちで学習を深めていけたらと思います。提出物に関しては、教科係が呼びかけるなど、みんなで取り組んでいきます。

来年度、いよいよ自分たちにも後輩ができます。ただ1年先に中学校で生活しているだけで威張ってしまうような、情けない先輩ではなく、ちゃんと尊敬してもらえるような、先輩になりたいです。そのためには日々の言動が大事です。口だけではなく、行動で示して、先輩方と後輩たちと一緒にさらに生活しやすい成田中学校を作りたいです。生活面では挨拶と歌声の向上を目指し、学習面では英数30分をはじめとして、授業態度や提出物もしっかりとやっていきたいです。行事では、先輩方から学べることをできる限りたくさん盗み、少しでも先輩方の力となり、盛り上げることで、自分たちにとっても思い出に残るものにしていきます。2年生として楽しみなこともあれば、まだまだ不安なこともあります。成功も失敗もみんなで乗り切り、成長していきたいと思っています。以上です。

S.E.さん(旧2年)の「令和4年度の反省」

生活面について、様々な行事を終えた今言えることは、「クラスの団結力を深めることができた！」ということでした。

しかし、冬休みが明け、お互いの距離が近くなったが故に、切り替えや時間への意識が曖昧になってしまったことがありました。例えば、休み時間と授業の切り替えやテスト期間に勉強のスイッチを入れるなどの雰囲気作りが足りなかったことが反省点です。

なので、来年度は、学級委員長を経験した立場の人間として、受験勉強に本腰を入れながらも修学旅行などの行事を本気で楽しむことができるよう、意識を高める声かけをしたいと思います。そして、3年生から受け継いだ伝統の歌声や挨拶を、新1・2年生にも受け継がせることができるように、僕らがお手本を見せ

られるように頑張りたいです。

学習面について、今まで「英数30分」を意識した勉強を取り入れていました。ですが、他教科の点数に偏りが出てしまったので、春休みは、他教科もまんべんなく勉強をして、定期テストなどで点数を安定して取れるように頑張りたいです。また、受験に向けての勉強も始め、順調に3年生のスタートを切っていけるように頑張りたいと思いました。

部活動について、陸上競技部では、冬季練習などで大変な練習も多かったです。そんな中、仲間達と春の大会に向けて頑張ってきました。仲間同士で「春に向けて頑張ろう」と声を掛け合い、大変な練習を乗り越えることができました。そして、体力や精神力を付けることができ、記録を少しずつ上げていくことができました。冬が明け、春の大会が近づいていく中で、貴重な練習時間を無駄にしないようにして、1回1回の練習の質を上げていきたいです。そして、高跳びや100mでは、今までの練習で得た力を生かして、自己ベストを更新できるようにしていきたいです。



新2・3年生の皆さんは、同じ学年の仲間達の『意見発表』を聞いて、何を感じ取ったことでしょうか。共感することがたくさんあったのではないのでしょうか。そして、今一度、自分自身の『令和4年度の反省』を踏まえた上で、『令和5年度の課題・目標』は何なのかを確認して、令和5年度のスタートを切れていると良いと思います。意見発表をしてくれた2人は、素晴らしい発表をありがとうございました。拍手です。

F.A. 先生 (理科) が着任「よろしくお願ひします！」

この度、F.A.先生が、4月17日(月)付けで成田中学校へ着任しました。F先生は、昨年度からお休みをいただいている理科のK.M.先生の代わりに、1学年副担任として、主に1年生の理科の授業を担当します。豊富な経験をお持ちの先生です。どうぞ、よろしくお願ひします。

F.A. 先生より



4月17日からK先生の代わりに理科を教えますF.A.です。理科の楽しいところは、自然を見たり、身の回りの生活の中で、色々なことを見たり知ったりすることだと思います。みんなと楽しく理科や毎日の生活をしていきたいと思っています。

先週、初めて成田中学校に来たときに、男子バスケット部の人達が「こんにちは」と、さわやかなあいさつをしてくださいました。「良い学校に来られて良かったな」と思いました。2023年成田中学校での出会いを大切にしていきたいと思っています。

私の趣味は昨年からはじめた散歩で、スポーツを観ることが好きです。野球はヤクルトファンです。また、「スラムダンク」や「鬼滅の刃」も大好きです。気軽に声をかけてください。よろしくお願ひします。